

Q1

あなたが消防士を目指したきっかけを教えてください

A1

中学1年生の時に自分の進路について考え様々な職業を調べていた際、誰よりも早く現場に駆け付け、困っている人を助けることができる「消防士」、「救急救命士」に魅力を感じたことがきっかけです
「消防士、救急救命士になる」という明確な目標が決まってからは、その目標の実現に向け努力を続けました

Q2

採用前後でイメージのギャップ等ありましたか？

A2

災害に備えた訓練や体力錬成など、常に身体を動かしているイメージでしたが、それに加えた事務仕事の量にギャップを感じました
災害出動後は報告書の作成等もあるので、災害がない日は1日の多くをパソコンの前で過ごすこともあります

Q3

仕事のやりがいを感じるの是什么时候ですか？

A3

妊婦さんや小さなお子さんを救急車で病院に搬送するときに、「女性がいてくれて良かった、安心する」という声を掛けてもらい、とてもうれしく思いました
私も出産を経て、現在は2児の母親として育児に励んでいるので、その経験が役立ったときにやりがいを感じました

Q4

消防士を目指す皆さんへメッセージをお願いします

A4

私自身もそうでしたが、様々な職業がある中で選択肢の1つに「消防士」や「救急救命士」を入れてほしいと思います
まずは、どんなことをしているのか興味を持ってほしいです
消防士は、火災に対する「消火」、救急車で駆け付ける「救急」、事故が起きた際の「救助」、火災を未然に防ぐための「予防」、現場の仕事を支える「総務」など、多くの大切な業務を担っています
まだ少数ですが、適所で女性も活躍しています。苦勞することもちろんありますが、子育てをしながらも続けられる仕事です！一緒に頑張ってみませんか